



各報道機関 御中

令和7年11月26日

国立大学法人山梨大学

グローバルニュートラルエネルギー研究機構(GR/EEN) 設立記念シンポジウムについて

本学はこのたび文部科学省地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)の支援を受け、 グリーンイノベーションで地方創生を先導することを目的とした組織「グローバルニュートラルエ ネルギー研究機構(GR/EEN)」を設立いたしました。

山梨大学の新たな発展に向けて研究体制を一層充実させ、さらに飛躍することを願い、設立記念シンポジウムを次のとおり開催いたしますので、当日の取材および貴報道枠でのご紹介をよろしくお願いいたします。

記

日 時:令和7年12月3日(水)15時00分~17時00分(予定)

場所:山梨大学大村智記念学術館(大村記念ホール)(甲府市武田4-4-37)

次 第:学長挨拶

来賓挨拶

グローバルニュートラルエネルギー研究機構(GR/EEN)の取組紹介

基調講演 Mehtap Oezaslan 氏(Hamburg 大学(独))

宗像 鉄雄 氏(福島大学水素エネルギー総合研究所 所長)

パネルディスカッション

閉会の挨拶

<取材について>

- ・取材を希望される報道機関の方は、14時45分までに直接会場へお越しください。
- ・閉式後、学長・担当教員への取材が可能です。(5分程度)

〈本件についての問い合わせ先〉

山梨大学学術研究部研究推進課先端研究支援室

TEL: 055-220-8007

E-mail: kensui-tr@yamanashi.ac.jp

〈広報についての問い合わせ先〉

山梨大学総務企画部総務課広報·渉外室

TEL: 055-220-8005, 8006 E-mail: koho@yamanashi.ac.jp グローバルニュートラルエネルギー研究機構(GR/EEN)

設立記念シンポジウム

日時

2025

 $12/3 \odot$

15:00~17:00

場所

国立大学法人山梨大学 甲府西キャンパス 大村智記念学術館 大村記念ホール

(同時通訳有)

プログラム

- 1.主催挨拶 (15:00~15:05)(5分) 中村 和彦 山梨大学 学長
 - 2.祝辞 (15:05~15:25)(20分)
 - 3.グローバルニュートラルエネルギー 研究機構(GR/EEN)の取組について (15:25~15:40)(15分) 宮尾 敏広 ゼロエミッションみらい研究センター センター長
 - 4.基調講演

欧州における水素研究の状況、 山梨大との連携の期待

(15:40~15:55)(15分)

(講演者:Mehtap Oezaslan Hamburg 大学〔ドイツ〕)



水素エネルギーに関する技術 開発の現状と今後に向けた期待 (15:55~16:15)(20分)

(講演者:宗像 鉄雄 福島大学 水素エネルギー総合研究所 所長)



5.パネルディスカッション ドイツ、アメリカ、カナダ、マルーシア等から 有識者を招待し意見交換

6.閉会の挨拶 (16:55~17:00) (5分) 三浦 浩喜 福島大学 学長

懇親会

17:30~19:00 シャトレーゼホテル 談露館

アクセスト



お問い合わせ

山梨大学研究推進・社会連携機構 研究力強化推進センター









J-PEAKSクリーンエネルギー研究に係る運営体制について

グローバルニュートラルエネルギー研究機構

Global Research Institute for Energy and Environmental Neutrality (GR/EEN)



グリーン水素分野で国際トップとなる革新技術へのブレイクスルーによる世界的トレンド形成を掲げ、国内外の頭脳循環や学内諸学融合による研究の卓越性、地方自治体及び民間企業等との連携による研究と社会実装、新規教育プログラムによる研究と教育の好循環のビジョンの下、グリーンイノベーションで地方創生を先導。



山梨大学のグリーン水素に関係する研究・教育のリソースを集約し、統轄的・戦略的に推進するための研究機構として、GR/EENを2025年に設立。



【新設】 グローバルニュートラルエネルギー研究機構 (GR/EEN)

クリーンエネルギー 研究センター

クリーンエネルギー変換 技術に関する先端的研究

【新設】ゼロエミッション みらい研究センター

社会システム構築も含めた、 カーボンニュートラル分野で 国際トップとなる先端的研究

水素・燃料電池ナノ 材料研究センター

水素・燃料電池の先端材料を研究開発

大学・地域・日本・世界をつなぐ:多階層頭脳循環イニシアチブ

